

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	農業研究センター(本所)	沖縄県農業研究センター1号沈砂池浚渫工事	令和5年10月10日	8,580,000	牧港建設(株)	浦添市伊祖1丁目21番2-201号	第167条の2第1項第8号	一般競争入札を行い、再度の入札に付したが落札者がなかった為、最低額を入札した者に見積書の提出を依頼し、選定した。	
2	農業研究センター(本所)	シャッター修繕一式	令和5年11月28日	1,573,000	誠シャッター沖縄(株)	那覇市三原2丁目2番地38号	第167条の2第1項第8号	一般競争入札を行い、再度の入札に付したが落札者がなかった為、最低額を入札した者に見積書の提出を依頼し、選定した。	
3	農業研究センター(本所)	育苗ハウス等施設修繕	令和5年12月8日	6,860,000	(有)グリーンハウスプラン	浦添市大平1丁目29番1-102号	第167条の2第1項第8号	一般競争入札を行い、再度の入札に付したが落札者がなかった為、最低額を入札した者に見積書の提出を依頼し、選定した。	
4	農業研究センター(本所)	遮光と灌水制御の運動が可能な安価な複合環境制御システムの改良委託	令和5年12月13日	1,488,300	沖阪産業(株)	那覇市港町3丁目5番1号	第167条の2第1項第2号	(沖縄県随意契約ガイドライン(2)⑩アに該当) 本委託業務は、当センターが民間3者と共同で開発した外部遮光装置の制御システム(特許出願)に自動灌水機能を組み込むもので、開発に携わった3者のうち、灌水装置など園芸施設設計・施工の業務を担えるのは、契約相手方のみであるため。	特命随意契約
5	農業研究センター(本所)	培養育苗硬質フィルムハウス等施設修繕	令和5年12月20日	7,975,000	(有)グリーンハウスプラン	浦添市大平1丁目29番1-102号	第167条の2第1項第8号	一般競争入札を行い、再度の入札に付したが落札者がなかった為、最低額を入札した者に見積書の提出を依頼し、選定した。	
6	農業研究センター(名護支所)	法面崩壊防止対策工事	令和5年12月21日	3,685,000	(有)良和組	国頭郡本部町字東326番地1	第167条の2第1項第5号	本工事は、台風6号の大雨で被災した農業研究センター名護支所の法面崩壊における災害復旧工事である。 災害復旧工事となり緊急を要することから「農地・農業用施設等における災害時の応急対策に関する基本協定書」に基づき左記業者が選定された。	特命随意契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
7	畜産研究センター	家畜飼料売買単価契約	令和5年10月2日	3,087,408	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2丁目9番1号	第167条の2第1項第6号	生育ステージに応じて多種の給餌飼料が必要であり、これら飼料を一元的に扱う業者が限られることから、随意契約とした。	特命随意契約
8	畜産研究センター	家畜飼料売買単価契約	令和5年10月2日	3,169,340	(株)森栄飼糧	鹿児島県鹿屋市輝北町下百引2945番地3	第167条の2第1項第6号	生育ステージに応じて多種の給餌飼料が必要であり、これら飼料を一元的に扱う業者が限られることから、随意契約とした。	特命随意契約
9	畜産研究センター	家畜飼料売買単価契約	令和5年10月2日	1,691,419	沖縄県酪農農業協同組合	八重瀬町友寄960番地	第167条の2第1項第6号	生育ステージに応じて多種の給餌飼料が必要であり、これら飼料を一元的に扱う業者が限られることから、随意契約とした。	特命随意契約
10	畜産研究センター	家畜飼料売買単価契約	令和5年10月2日	1,359,300	沖縄県飼料協業組合	沖縄市海邦町3番地54	第167条の2第1項第6号	生育ステージに応じて多種の給餌飼料が必要であり、これら飼料を一元的に扱う業者が限られることから、随意契約とした。	特命随意契約
11	畜産研究センター	家畜飼料売買単価契約	令和5年10月2日	3,453,810	琉球飼料(株)	浦添市港川495番地の3	第167条の2第1項第2号	当センターでは琉球飼料株式会社と委託販売契約を締結し、銘柄「琉球元豚アグー」として販売しており、出荷数の大部分を占めている。「琉球元豚アグー」として出荷するには肉質の安定・向上を図るため専用肥育飼料を給与する必要があるが、その取扱いは琉球飼料株式会社のみであるため。	特命随意契約
12	水産海洋技術センター	令和5年度オキナワモズク選抜システムのゲノム解析に関する委託研究	令和5年10月2日	2,019,980	(大)福井県立大学	福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島第4号1番地1	第167条の2第1項第2号	本委託の解析対象となるオキナワモズクは、細胞中に多糖類(フコイダン等)の存在により、正確なゲノム解析が非常に困難な種となっている。また、本委託では、本種のゲノム解析後においても、育種技術に応用するための品種判別マーカーを作成する必要があり、それらの専門的知見が不可欠となる。福井県立大学は、オキナワモズクのゲノム解析において国内外で唯一の実績を持つ研究者が所属しており、これらの課題を解決するための研究機関は、現時点で福井県立大学以外に存在しないことから、特命随意契約による相手方として選定した。	特命随意契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
13	営農支援課	令和5年度鳥獣被害防止総合対策事業に係る業務委託	令和5年12月6日	4,477,000	(株)沖縄環境経済研究所	沖縄県うるま市字州崎12-57	第167条の2第1項第2号	<p>沖縄本島南部地区におけるシロガシラ及びハシトガラスの生態調査等を行い、効果的な被害防止対策を提案する業務となっている。</p> <p>沖縄本島南部地区では、主にシロガシラによる野菜類への被害が大きい。近年、ハシトガラスが北部地区から南部地区に生息域を拡大、スイートコーン等への被害が報告されている現状を踏まえ、実態把握のためにシロガシラ及びハシトガラスの生態についての専門知識及び鳥獣保護法や狩猟に関する知識が必要な業務となっている。</p> <p>本企業は、本県における鳥獣被害関連の委託業務を多数請け負っており、なかでもシロガシラ、ハシトガラスの調査については平成29、30、令和2、4年度に実施した調査を含め大半が本企業によるものであり、既存の調査結果を有効に活用することで、今回の調査業務が効果的かつ円滑に実施できる。</p> <p>また、過去において本県におけるハシトガラスの推定個体数の調査は本企業が実施していることから、競争入札に付すことが不利と認められる。</p> <p>以上のことから本業務の円滑な実施を遂行するため、委託先は株式会社沖縄環境経済研究所との随意契約とする。</p>	特命随意契約
14	病虫害防除技術センター	照射装置保守業務委託	令和5年12月20日	2,277,000	川重ファンリテック株式会社	兵庫県加古郡播磨町新島8番地	令第167条の2第1項第2号	<p>照射装置の保守業務は、不妊虫の生産に支障をきたすことなく、短期間のうちに効率よく実施されなければならない。そのためには受託業者が、本装置のシステム、構造、機能等を熟知している必要がある。また、放射線の管理区域内に立ち入って作業を行うため、放射線に関する安全知識を有している必要がある。川重ファンリテック(株)は、本装置を設計・施工した川崎重工業(株)のメンテナンス部門が分社化された業者であり、装置の全てを熟知し、また、過去の保守業務を通して、放射線や不妊化に関して多くの知識を有している。他の業者に委託した場合、装置細部の点検不備や放射線に対する安全管理が懸念されるため、当該業者を選定する。</p>	特命随意契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
15	農業大学 校	沖縄県立農業 大学校産業廃 棄物処理業務 委託	令和5年 10月23日	17,828,800	ブルームビルド・街クリー ン共同企業体 ①ブルームビルド株式会 社 ②街クリーン株式会社	①宮城県黒川郡大和町 杜の丘三丁目2番地の6 ②沖縄県南城市玉城字 前川1188番地	第167条の2 第1項第8号	再度入札の結果、落札者がなかったため、地 方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規 定に基づき、随意契約を行った。	
16	園芸振興 課	野菜生産振興 総合対策事業 委託業務	令和5年 10月30日	2,000,000	沖縄県農業協同組合	那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第2号	野菜を組織的に経済栽培へ取り組んでいる生 産者団体や生産状況、出荷について熟知し、こ れらに関して蓄積された資料を扱う専門家が 配置されている事業者は沖縄県農業協同組合 のみであるため	特命随意 契約
17	家畜改良 センター	乳用牛用飼料 単価契約(第3 四半期)	令和5年 10月1日	31,525,405	沖縄県酪農農業協同組 合	八重瀬町字友寄960番地	第167条の2 第1項第2号	県内において当該事業者以外では乳用牛用 飼料の多品目を取り扱っていないため。 また、乳用牛発育への影響から飼料の継続 性を保つ必要があるため。	特命随意 契約
18	家畜改良 センター	車両燃料等売 買単価契約	令和5年 10月1日	3,482,915	(株)JAおきなわSS	国頭村字辺土名1581-2	第167条の2 第1項第2号	家畜改良センター周辺には他に給油施設は なく、当該事業所以外では、当センターへの迅 速な燃料運搬供給ができないため。	特命随意 契約
19	家畜改良 センター	家畜改良セン ター牛舎修繕	令和5年 11月2日	23,870,034	誠鉄工所	名護市大北5-19-35	第167条の2 第1項第5号	台風6号の影響により牛舎4棟が破損したた め、修繕に係る入札準備を行っていたところ、 建物が古く設計書を再度作成する必要がある など、入札までに時間を要するため、農家より 委託している乳用牛の適正な飼養管理のため 緊急で修繕を行う必要があった。	特命随意 契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
20	南部農林 土木事務 所	仲里・糸満漁港 災害復旧調査 測量設計業務 (R5)	令和5年 10月2日	5,170,000	(株)沖縄土木設計コンサル タント	沖縄県浦添市字牧港2丁 目54番2号	第167条の2 第1項第2号	令和5年8月1日～6日にかけて襲来した台風第6号により管内漁港施設が被災し、漁業活動に支障を来している。災害査定に向けて緊急で調査業務を行う必要があるため、「災害協定」に基づく応急業務として対応する。 「災害協定」に基づく協力要請により、(一社)沖縄県農林水産土木建築会賛助会から指定のあった業者を選定する。	特命随契
21	南部農林 土木事務 所	仲里漁港-4.5m岸壁(2)改 良工事(R4繰)	令和5年 11月6日	8,140,000	(株)共洋土建	沖縄県那覇市曙1丁目2 番5号2-A	第167条の2 第1項第2及 び5号	本工事は耐震化を図るための岸壁改良工事の2工区目である。1工区目はすでに契約済で、本工事と併せて2業者で同じ施工する計画としていたが、1工区の業者の建設機械や資材置場、車両ルート等の配置計画を確認したところ、比較的狭隘な本現場においては2業者での同時施工は安全性確保が困難であることが判明した。 したがって、2件の工事を1業者で施工する必要があることから、上記のとおり、本施工箇所 で既に契約している1工区目の業者を選定する。	特命随契
22	南部農林 土木事務 所	阿嘉漁港付属 施設工事(R5 県単)	令和5年 11月21日	3,988,600	座波建設(株)	沖縄県浦添市字城間30 19番地	第167条の2 第1項第7号	本工事は、阿嘉漁港において、定期フェリー・高速船の船長や漁港利用者からの要望に基づき、防舷材やタラップなどの付属設備を設置するものである。本施工箇所には建設業者が1者しかおらず、島内では十分に労働者を確保出来ず、通常、工事に当たっては島外からの作業員を渡航・宿泊させて対応する必要がある。しかし、現在既に別途発注の漁港工事で沖縄本島の複数の業者が島内に駐在していることから、島内駐在業者と契約することで時価に比べて著しく有利な価格で契約を締結することが可能である。 以上のことから、県内、島内に労働者が駐在している業者として、地元業者1者と別途漁港工事契約中の業者2者を選定する。	

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
23	南部農林 土木事務所	仲里漁港(真謝 地区)照明灯設 置工事(R5県 単)	令和5年 12月25日	6,600,000	久米建設(株)	沖縄県島尻郡久米島町 字大田565	第167条の2 第1項第8号	<p>本工事は仲里漁港における照明灯の設置工事である。指名競争にて発注したところ15者中2者のみ応札があり、いずれも予定価格超過で1回目は不調となった。再度入札を実施したところ、1社は予定価格以下で落札候補となったが、もう1者が事態したため、競争不成立となり再度不調となった。本工事は最低でも3ヶ月の工期が必要で、年末年始を考慮すると12月中には契約しなければならず、再度競争入札に付した場合、必要工期が確保出来ない。</p> <p>以上のことからガイドラインに基づき、指名競争入札において失格又は無効となった者を除く入札参加者のうち、最低額を入札した者から順治見積書を依頼するものとした。</p>	特命随契
24	村づくり計 画課	ふるさと農村活 性化基金事業 地域活動団体 研修業務委託	令和5年 10月2日	2,959,000	(有)アイディー・ブランド	沖縄県那覇市銘苅1丁目 2番22号前幸ビル301	第167条の2 第1項第2号	<p>プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は自由企画部分の研修内容に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。</p>	
25	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	嵐山南部地区 災害復旧測量 設計業務(R5)	令和5年 10月30日	3,410,000	(株)興武測量設計	沖縄県宮古島市平良字 下里1012番地6	第167条の2 第1項第5号	<p>県営ため池等整備事業で整備した嵐山南部地区について、令和5年8月1日から2日かけての台風6号による大雨後、補強盛り土工法にて施工した法面が崩壊した。</p> <p>当地区は、平成21年度に事業が完了したが嵐山南部土地改良区に財産未譲渡の為、沖縄県にて災害復旧を行うこととなった。</p> <p>災害査定のための計画概要書作成にあたり現地測量及び復旧計画を作成する必要がある。災害査定は災害発生から速やかに査定を受けることとなっているため、緊急の必要性がある。業者の選定理由として、「農地・農業用施設等における災害及び事故発生時の調査測量設計業務等に関する協定規定」に基づき協力要請を行い業者を選定した。</p>	特命随意 契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
26	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	北部管内傾斜 農用地マップ作 成業務	令和5年 10月2日	2,233,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	沖縄県島尻郡南風原町 字本部453番地3	第167条の2 第1項第2号	作成する地図は沖縄県土地改良事業団体連 合会が所有する水土情報システム(GIS)を基 盤に開発したGISデータであり、業者等は、当 連合会に限られる。	特命随意 契約
27	北部農林 水産振興 センター森 林整備保 全課	令和5年度源 河有銘林道施 設災害復旧工 事(その1)	令和5年 10月6日	3,545,300	有限会社 入江造園土木	沖縄県国頭郡国頭村字 宜名真1030番地	地方自治法 施行令第167 条の2第1項 第8号	本工事にあたっては、これまでに一般競争入 札にて2回開札を行ったがいずれも1者しか応 札がなく、予定価格超過のため不落となってい た。そのため、1回目の入札、2回目の入札と ともに応札があった(有)入江造園土木と直近で 源河有銘林道において災害復旧工事を行って いる(有)浦崎建設より再度見積書を聴取し、 選定を行った。	不落随契
28	北部農林 水産振興 センター森 林整備保 全課	令和5年度沖 縄県木材収穫 に伴う尾根部 の環境調査委 託業務	令和5年 11月17日	2,981,000	株式会社沖縄環境分析 センター・日本工営株式 会社共同企業体	沖縄県宜野湾市真栄原 三丁目7番24号	地方自治法 施行令第167 条の2第1項 第2号	本業務は、木材収穫にあたり、尾根部の樹木 の伐採に係る微気象への影響等を調査するこ とを目的として調査を行うもので、その調査方 法について定型の手法はなく、収穫伐採や本 件特有の森林環境、環境調査等の多岐にわた る知見・技術等から調査方法を検討し、実施・ 結果を出す必要がある業務である。そのため、 価格による一般競争入札よりも、企画提案(プ ロポーザル方式)により効果的な手法を幅広く 募集し、その中から最適な委託先を選考する 企画競争型随契約を採用し、選定を行った。	
29	宮古農林 水産振興 センター農 林水産整 備課	狭間地区農道 台帳作成業務 (R5-1)	令和5年 12月20日	3,430,900	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町字本部453-3	第167条の2 第1項第2号	本業務は、予定管理者への引継ぎに必要な 農道台帳を作成することを目的とする業務であ る。 農道台帳の作成及び管理は、農林水産省構 造改善局通達により「一貫した体制の下統一 的に実施する事が重要である」として都道府県 の土地改良事業団体連合会を活用するように 指導がある。沖縄県土地改良事業団体連合会 が一括して農道台帳の管理を引き受けており、 当該事業遂行に必要な専門技術者も多数有し ているため選定した。	特命随意 契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (令和5年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
30	宮古農林 水産振興 センター農 林水産整 備課	上地中部地区 農道台帳作成 業務	令和5年 12月20日	1,375,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町字本部453-3	第167条の2 第1項第2号	本業務は、予定管理者への引継ぎに必要な農道台帳を作成することを目的とする業務である。 農道台帳の作成及び管理は、農林水産省構造改善局通達により「一貫した体制の下統一的に実施する事が重要である」として都道府県の土地改良事業団体連合会を活用するように指導がある。沖縄県土地改良事業団体連合会が一括して農道台帳の管理を引き受けており、当該事業遂行に必要な専門技術者も多数有しているため選定した。	特命随意 契約
31	宮古農林 水産振興 センター農 林水産整 備課	増原地区農道 台帳作成業務 (R5-1)	令和5年 12月20日	2,343,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町字本部453-3	第167条の2 第1項第2号	本業務は、予定管理者への引継ぎに必要な農道台帳を作成することを目的とする業務である。 農道台帳の作成及び管理は、農林水産省構造改善局通達により「一貫した体制の下統一的に実施する事が重要である」として都道府県の土地改良事業団体連合会を活用するように指導がある。沖縄県土地改良事業団体連合会が一括して農道台帳の管理を引き受けており、当該事業遂行に必要な専門技術者も多数有しているため選定した。	特命随意 契約
32	宮古農林 水産振興 センター農 林水産整 備課	深底地区権利 関係調査委託 業務(R5)その 2	令和5年 12月21日	1,320,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	南風原町字本部453-3	第167条の2 第1項第2号	本業務は宮古管内で実施する事業の戸籍関係調査業務である。 存否を確認することを目的とする土地改良事業の発注者支援業務であり、土地改良事業に精通し、国から発注者支援の認定を受けたところが沖縄県土地改良事業団体連合会以外にないため選定した。	特命随意 契約
33	宮古農林 水産振興 センター農 業改良普 及課	業務用自動車 売買	令和5年 11月7日	1,583,710	株式会社富士自動車	宮古島市平良字西里91 2-1	第167条の2 第1項第8号	経年劣化により処分した公用車の後継車を一般競争入札で取得しようとするも、入札者がなく「不調」となり、その後予算執行予定額内で契約額を提示した株式会社富士自動車を選定した。	随意契約